

## 財政非常事態宣言

本町では、これまで涌谷町総合計画及び涌谷町行政改革大綱等に基づき、町政運営を行ってまいりましたが、近年の財政状況については、人口減少による町税等の自主財源の伸び悩みや扶助費等の社会保障費の大幅な増加、病院事業等への繰出金の増加などにより、ここ数年間は単年度収支不足額が生じ、財政調整基金等で補う状態が続いておりました。

今回、平成31年度当初予算編成に当たっても現段階では同様の予算編成にならざるを得ない見込みであり、さらに、今後の収支の動向を見た場合、このままの状態では、2年後には財政調整基金が枯渇し、赤字決算となることが予想されます。

よって、このような本町の極めて厳しい財政状況を鑑み、ここに財政非常事態宣言を発令します。

平成31年度当初予算につきましては、事業の縮小、徹底した内部管理経費の節減などを行うこととしておりますが、今後は、財政健全化推進計画等を策定し、事業の再編整理、施設の廃止統合等の経費削減や受益者負担の適正化など、地域社会や町民の皆様には大きな痛みを伴う項目も実施していかざるを得ないものと考えます。

町民の皆様から町への要望事項は多々あると思っておりますが、この財政危機を乗り切るため、議会や町民の皆様の御意見をいただきながら、職員と一丸となって、財政再建に取り組んでまいります。

将来の世代に健全な財政を引き継ぐために涌谷町の再生を果たし、未来の涌谷町を創造するために、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

平成31年1月30日

涌谷町長 大橋 信夫